

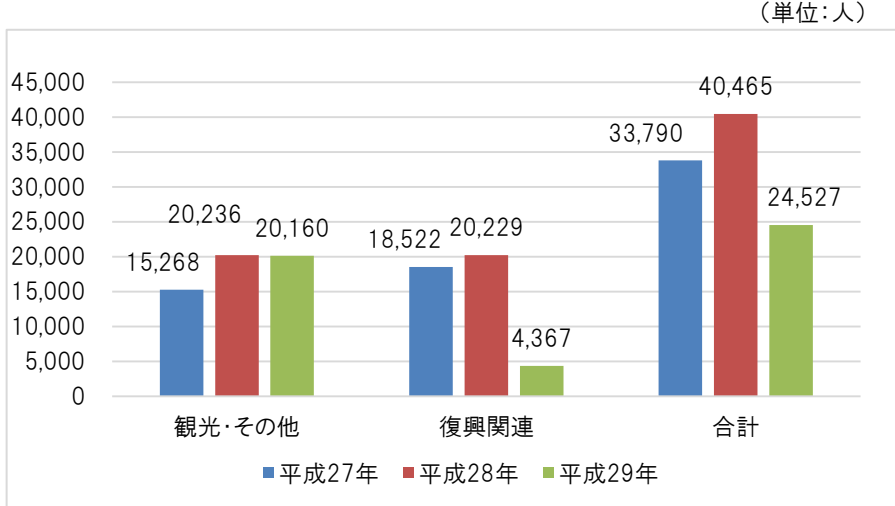
気仙沼観光マーケティングレポート(平成 29 年 7 月版)

◆今月のピックアップ

・復興関連需要の減により、宿泊人数の大幅な減少が目立つ。月末にインターハイが開催されたことにより、関係者の宿泊・入込みが多かったが、それでも観光・その他の合計は前年より微減。総計では前年比 60.6%と大幅に落ち込んでいる。
 ・一方で物販、観光施設、体験、観光案内所の入込みは全体としては概ね好調で、前年を上回る。

(1) 宿泊人数

(単位:人)

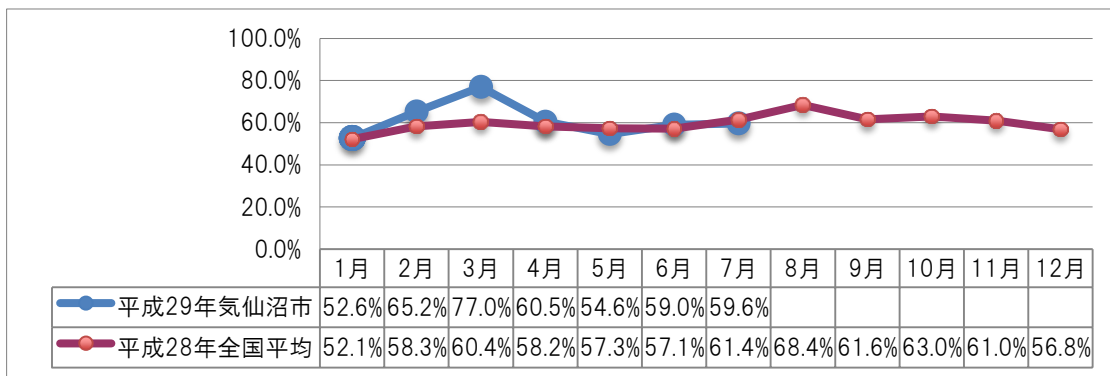


宿泊者	平成 27 年 (7 月)	平成 28 年 (7 月)	平成 29 年 (7 月)
観光	15,268	17,295	9,736
(その他)	-	2,941	10,424
復興関連	18,522	20,229	4,367
総計	33,790	40,465	24,527

※平成 29 年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

(2) 客室稼働率

《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 28 年 (7 月)
旅館	37.7%
リゾートホテル	58.7%
ビジネスホテル	75.7%
シティホテル	80.6%
簡易宿所	30.9%

※平成 28 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 28 年・年間値(確定値))より

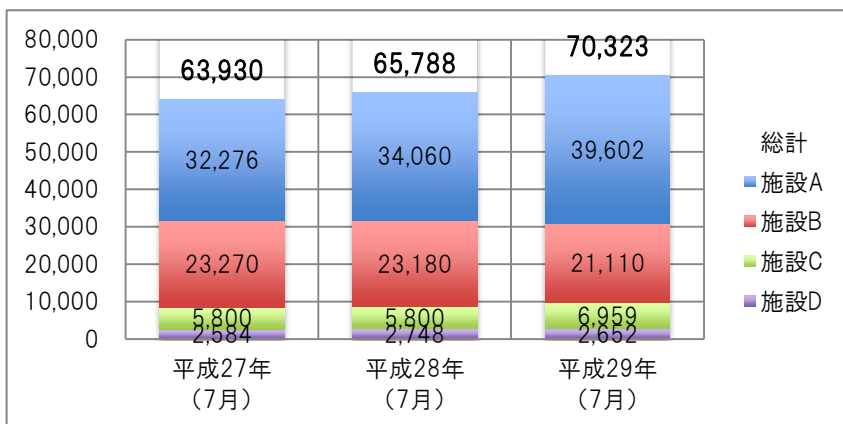
・7月末にインターハイが開催されたこともあり、各施設から「関係者の宿泊が増加した」との反応が寄せられた。一方で、全体としては前年を大きく割り込んでいる。「市内のマーケットが大きく変化している」との反応が寄せられた。

2. 物販施設

(1) レジ通過人数

(単位:人)

(単位:人)



物販施設	平成 27 年 (7 月)	平成 28 年 (7 月)	平成 29 年 (7 月)
施設 A	32,276	34,060	39,602
施設 B	23,270	23,180	21,110
施設 C	5,800	5,800	6,959
施設 D	2,584	2,748	2,652
総計	63,930	65,788	70,323

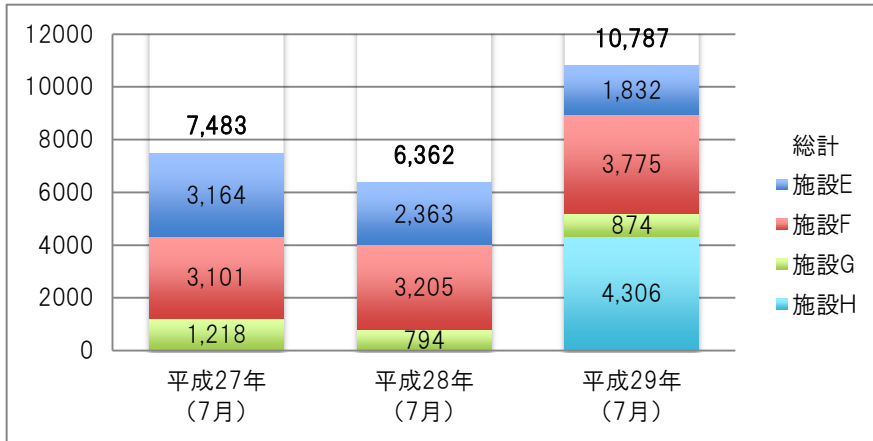
・物販施設は前月に引き続き好調。「7月に入ってからには大雨も少なく、前月比10%以上増加、昨年比 20%以上増加」(施設C)などのコメントが寄せられた。

3. 観光施設

(1) 利用人数

(単位:人)

(単位:人)



観光施設	平成27年(7月)	平成28年(7月)	平成29年(7月)
施設E	3,164	2,363	1,832
施設F	3,101	3,205	3,775
施設G	1,218	794	874
施設H			4,306
総計	7,483	6,362	10,787

※平成29年5月より施設Hを追加し、調査しています。

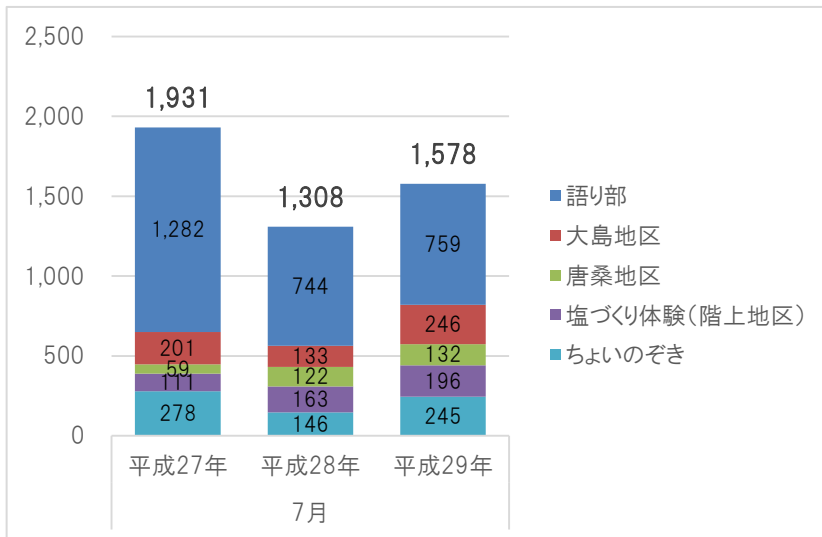
・施設Hが好調で利用者数を伸ばしている。施設Fの利用も大幅に伸びているが、施設Hとの相乗効果が見込まれる。

4. アクティビティ体験

(1) 体験人数

(単位:人)

(単位:人)

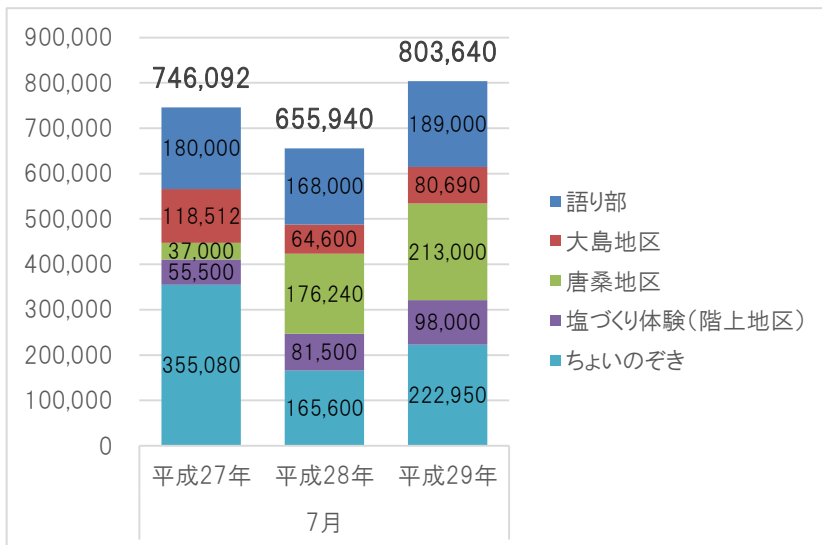


アクティビティ	平成27年(7月)	平成28年(7月)	平成29年(7月)
語り部	1,282	744	759
大島地区	201	133	246
唐桑地区	59	122	132
塩づくり体験(階上地区)	111	163	196
ちよいのぞき	278	146	245
総計	1,931	1,308	1,578

(2) 体験金額

(単位:円)

(単位:円)



アクティビティ	平成27年(7月)	平成28年(7月)	平成29年(7月)
語り部	180,000	168,000	189,000
大島地区	118,512	64,600	80,690
唐桑地区	37,000	176,240	213,000
塩づくり体験(階上地区)	55,500	81,500	98,000
ちよいのぞき	355,080	165,600	222,950
総計	746,092	655,940	803,640

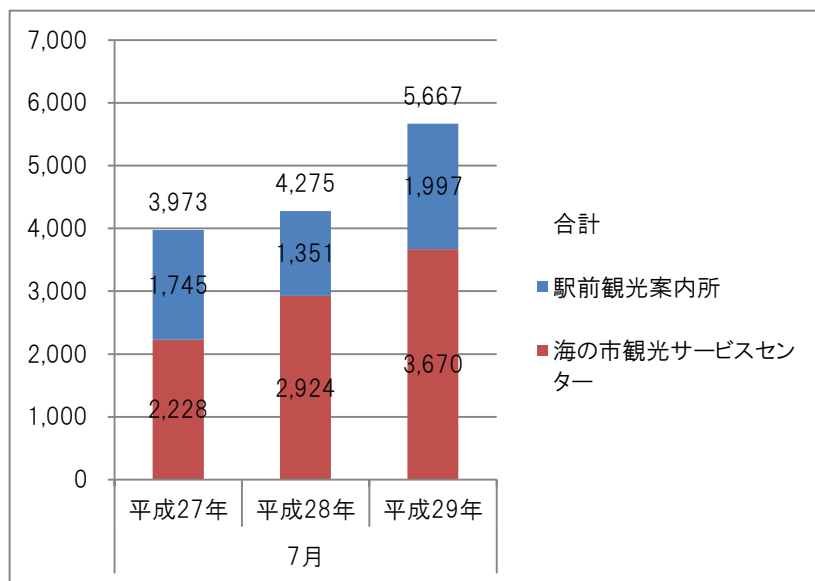
体験: 体験人数と体験金額はほぼ横ばいだった。

5. 観光案内所

(1) 利用人数

(単位:人)

(単位:人)



観光案内所	平成 27 年 (7月)	平成 28 年 (7月)	平成 29 年 (7月)
駅前観光案内所	1,745	1,351	1,997
海の市観光サービスセンター	2,228	2,924	3,670
総計	3,973	4,275	5,667

・観光案内所の利用人数は、前年同時期と比較すると、全体で約20%増加している。